

鶴ヶ島RC会報



2022-2023年度 R.I 会長 ジェニファーE.ジョーンズ

第2570地区ガバナー

村田 貴紀

第一グループガバナー補佐

田 村 宏

鶴ヶ島 RC 会長

長峰 秀和

鶴ヶ島 RC 幹事

登坂 一彦

第1936回例会 令和5年3月1日(水)
例会場 アルカーサル迎賓館 川越

【誕生祝い】

菊田真忠委員

【開会点鐘】 12:30 長峰秀和会長

【開会】 SAA 森治高央君

【四つのテスト】 向井宏倫委員

1. 真実かどうか 3. 好意と友情を深めるか
2. みんなに公平か 4. みんなのためになるかどうか

【ロータリーの目的】

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

【お客様紹介】 SAA 森治高央君



川越農林振興センター
小林峰治 様



木村麻美 様 向井麻里子様

【会長の時間】

長峰秀和会長

食料自給率

本日の会長の時間は食料自給率についてお話ししたいと思います。「食料自給率」とは、その言葉の通り我々が食べる「食料」を「自給している率(割合)」です。「自給している割合」とは、「日本全体に供給された食料」に占める「日本で生産した食料」の割合ということになります。「食料」には、米や麦、肉、魚介類、野菜、果物など様々なものがあります。食料自給率は、全ての食料を「共通のものさし」に換算し、足し合わせて計算する方法を用います。

□カロリーベース自給率

食料安全保障の観点から、最も基礎的な栄養価である熱量(カロリー)に着目したものが「カロリーベースの食料自給率」です。直近(令和元年度)の値は、国民1人1日あたりに供給している全品目の熱量の合計(供給熱量:2,426kcal)に占める国産の熱量(国産熱量:918kcal)の割合を計算し「38%」となっています。

□生産額ベースの自給率

食料の生産・輸入・加工・流通・販売は経済活動であり、全てお金に換算することができます。そのため、経済活動を評価する観点から、生産額や輸入額を基に計算した自給率が「生産額ベースの食料自給率」です。直近(令和元年度)の値は、食料全体の供給に要する金額の合計(15.7兆円)に占める国内生産額(10.3兆

円)の割合を計算し「66%」となっています。

現在、世界中で見られる異常気象や天候不順、あるいは国際情勢によって輸入が制限されれば、すぐに食料不足に陥るリスクが容易に想定されます。また、爆発的に増え続ける世界人口を前に、地球規模での食料不足を懸念する声があるなど、そうした事態に備えるためにも、食料自給率を向上させていく手法について検討する必要があります。しかしカロリーベースの食料自給率目標が45%に引き下げられたことからわかるように、その声の実態を伴って自給率向上につながっているとはなかなか言いがたい状況です。この食料自給率が好転しない理由としては、高齢化による農業生産者の減少、またそれに伴う耕作放棄地の増加といった、農業そのものの衰退が挙げられています。また、2018年12月に発効したTPP(環太平洋パートナーシップ協定)や、EUとの経済連携協定(EPA)により、参加国間での関税が撤廃され、海外産の農産物などが輸入しやすくなったことが、食料自給率のさらなる低下につながっている側面も指摘されています。戦後日本人の食生活は大きく変わり、美味しい食べ物が様々な形態・業態で提供され、好きなものがいつでも食べられるという、日本の歴史上かつてないほど、また世界的にも最も豊かな食生活が実現されています。そして、この豊かな食生活を支えているのは、国内で生産された食料だけでなく、輸入された食料や飼料であることも事実です。農家の農地活用の努力とともに消費者の意識も変えていく必要があります。ロータリークラブとしてできることは何かを考えながら、そこで得られていく知見を広めることでこうした問題にも取り組んでいけるかもしれません。

【幹事報告】

登坂一彦幹事

- 1 ハイライトよねやま
2. 川越小江戸 RC 週報

【委員会報告】

佐々木龍児奉仕プロジェクト部門委員長

献血協力の案内 日時:3月12日(日)

場所:カインズホーム鶴ヶ島店駐車場

【出席報告】

市川大委員長

会員数	出席者	出席 免除者	免除 出席者	出席率	修正 率
29 名	22 名	2 名	2 名	76%	

◎ ニコニコ

- * 本日は妻の誕生祝い有難うございました。
向井宏倫君
- * 小林様、本日は宜しくお願ひ致します。本日より3月です。寒いですが、春を感じます。皆様ご自愛ください。

長峰秀和君

- * 小林様本日は宜しくお願ひ致します。

川野昇君 内野麒一君 渡辺道雄君
清水良一君 松崎峰夫君 山根義法君
岸田喜好君 齊藤勇司君 横山明美君
西澤克己君 登坂一彦君 森治高央君
菊田真忠君 佐藤理君 藤原勇次君 市川大君

- * 小林様本日は卓話宜しくお願ひ致します。程鴻雅さん米山ご卒業おめでとうございます。

齊藤大祐君

- * 程鴻雅さん今日で最後になりました。皆さんに色々お世話になりました。宮前典子君

- * 長らく欠席していまい失礼しました。佐々木龍児君

【卓話】



川越農林振興センター小林峰治 様
謝辞 宮前典子君

【米山奨学生】

長峰秀和会長



程鴻雅 様
米山記念奨学のご卒業おめでとうございます。

(▽▽)

【閉会点鐘】13:30

長峰秀和会長

事務所: 鶴ヶ島市商工会館内

鶴ヶ島市鶴ヶ丘 855

TEL049-271-6600

FAX049-271-6610

例会会場: アルカーサル迎賓館川越

川越市鯨井新田4-11

TEL049-231-7777

E-mail: tsurugashima.rc@ah.wakwak.com

ホームページURL <http://tsurugashima-rc.jp>

例会日時: 水曜日 12:30~13:30